

2020年6月12日

ヒューストン日本商工会  
会員各位

平素は格別のご高配を賜り誠に有難く、厚く御礼申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による影響を受けられました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、先般ご案内しました COVID-19 に関連する寄付金ご協力に際しましては、おかげさまで多くの会員様より心温まるご寄付をいただきました。  
ここに結果をご報告しますとともに、心から感謝し御礼申し上げます。

### 1. 寄付件数と総額

寄付件数: 40 件(うち法人 37 件、個人 3 件)  
寄付総額: 42,100ドル(うち法人 40,600ドル、個人 1,500ドル)  
<2020年6月12日現在>

### 2. 寄付実施内容

会員の皆様から募りました 42,100ドルと JBAH が拠出した 7,900ドルの計 50,000ドルにつきまして、以下の 2つの基金に寄付を実施しています。

- 1) Greater Houston COVID-19 Recovery Fund に対して金銭(Monetary)25,000ドルの寄付を実施
- 2) Harris Health COVID-19 Response Fund に対して金銭(Monetary)10,000ドル、現物(In-Kind)15,000ドルの計 25,000ドルの寄付を実施

In-Kind につきましては、Ben Taub Hospital と LBJ Hospital の 2つの病院を交互に、5/11～6/12の期間に月資金の計 15回、1日当たり 50食のお弁当を配達しました。

また、5/18 にはターナー市長を福島総領事、白岩会長、名川特命理事が訪問、5/28 には Harris 郡のヒダルコ判事を福島総領事、白岩会長が訪問し、COVID-19 の寄付に関する書簡を直接お渡し、御礼のメッセージも頂戴しております。これらの訪問やお弁当を受け取られた医療関係者の写真は、商工会のホームページに掲載されておりますのでぜひご覧ください。( <https://www.jbahouston.org> )

### 3. 問い合わせ先

小林事務局長([info@jbahouston.org](mailto:info@jbahouston.org))

ヒューストン日本商工会  
会長 白岩良浩